

後期児童会発足



火曜日の朝に、児童集会が行われました。前日の6日に後期児童会が発足したことに合わせ、後期の活動を全校みんなで頑張っていこうと、気持ちを高めました。

委員会には、それぞれ当番活動があります。今回は改めてどんな活動を行っているかを全校の前で発表し、当番活動にしっかり取り組む気持ちや活動に協力しようとする気持ちを確かめました。特に低学年の子どもたちは、「やっているのは知っていたけれど、どの委員会が行っているのか初めて知った」「4年生になったら仲良し委員会に入りたい」などと、委員会活動へのあこがれを持つことにもつながったようです。後期児童会の発足に合わせてよい時間となりました。

東小児童会では、6年生は通年、4・5年生は半期で交替するシステムを用いています。6年生は、委員会活動の専門家としてリードし、4・5年生は多くの活動を経験するというねらいがあります。また、正副委員長は10月を境に交代するので、スムーズに引継ぎをすることもできます。

当番活動の多くは、貴重な朝の時間や休み時間を使って活動しますので、子どもたちにとっては切ない側面もあります。それでも、腕章をつけて校内を巡視し安全な廊下歩行を意識づける学級代表委員や、「アルミ缶集めにご協力くださ〜い!」と元気に呼びかけるリサイクル委員、時間正確に一日に何度もアナウンスをする放送委員などなど、健気に活動に取り組む子どもたちには頭が下がります。陰に日向に、東小学校の毎日は、児童会活動に支えられています。